



令和6年4月12日
 発行者 横浜市立篠原中学校
 校長 濱崎 利司

学校だより

学校教育目標 自分・想い・未来

横浜市の中で唯一学区に新幹線の停まる中学校

4月号

「わたしたちは学ぶ」

副校長 最上 玲子

8日の入学式の時を待っていてくれたかのように、校内の桜もきれいに満開となりました。職員玄関や校舎周りの色とりどりのきれいな鉢植えや花壇も皆さんの新しい生活を見守ってくれています。お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

初めまして。このたび、篠原中学校に着任いたしました^{もがみ れいこ}最上 玲子と申します。この3月までは、緑区にある十日市場中学校で音楽を担当していました。地域の皆様に支えられ、共に歩んできた伝統ある篠原中学校に着任できたことを嬉しく思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

篠原中学校に着任して数日ですが、篠原中学校が素敵だなと思うことがいくつもあります。なかでも、校歌がとても素敵です。

♪「この篠原の大地に 根をはりめぐらす^{くさ}雑草のように

わたしたちはあこがれる 屈しない心を～」

強い気持ちをもつことを意識して、根を広く深くはって土壌をつくっていく、これからの生活を見事に表していて、いいな、と思います。

また校名が歌詞の最後に入っている校歌が多い中、篠原中学校の校歌は

♪「篠原中学 わたしたちは学ぶ」

で終わっています。これもまた素敵です。特に三番は「学ぶ」の音程が上がって強調されており、「わたしたちは学ぶ」という決意が表れていて、いいな、と思います。

この篠原中で、まさに多くのことを学んでいきます。学習面はもちろん、行動面や心の面でも。中には、思うようにいかないことを学んだり、壁にぶつかることを学んだり、我慢することを学んだりするかもしれません。でも全てその「学び」はしっかりとした根になって、たくましい力になるはずです。学びを全教職員で力を合わせて、見守っていきます。



保護者のみなさまや地域のみなさまには、今まで通りご相談やお願い事をすることも多々あると思います。どうかご一緒に子どもたちの成長を見守るべくぜひお力添えいただけますと幸いです。今年度もご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

